

大学院留学生を対象とした ゼロ初級オンライン日本語講座の取り組み

—実践報告—

鈴木 一 徳

Initiatives for Zero-Beginner's Level Online Japanese Language Course
for Graduate School Students:

A Practical Report

SUZUKI Kazunori

1. はじめに

工学院大学には、独立行政法人国際協力機構（Japan International Cooperation Agency）〔以下、JICA〕が実施している「JICA 開発大学院連携プログラム（JICA Development Studies Program）」による大学院留学生〔以下、JICA 留学生〕が複数名在籍している。このプログラムは、JICA が政府開発援助の一環として実施しており、日本国内の大学の学位課程に在籍する者を対象として行われるものである。

日本に留学することが決まった学生に対しては、来日前後に、JICA による日本語や日本文化に関する導入講義はあるものの、あくまでも最低限の内容である。JICA 留学生は、大学院修了までの数年間を日本で過ごすため、生活や研究活動で必要になる日本語運用能力の習得は不可欠である。工学院大学では、JICA 留学生に対して、研究面については各受入れ研究室および各受入れ教員によってサポートされていた（されている）が、日本語教育に関するサポートは必要に応じて適宜担当者が対応する程度であり、包括的な日本語教育のシステムは存在せず、決して充実していたとは言えない¹。

2019 年の末に発生した新型コロナウイルスの全世界的な影響により、工学院大学では 2020 年度の授業は全面的にオンライン形式で実施することになった。当初は人の移動も制限され、JICA 留学生も例外なく来日することができない状況であった。そのような状況下で、

JICA 留学生は、現地からオンラインで参加可能な授業に参加することしかできず、研究活動はおろか、工学院大学への帰属意識の維持も難しい状況であった。そこで、工学院大学のグローバル事業部（旧 国際室）のスタッフと相談の上、オンライン日本語講座 [以下、本講座] を実施することとなった。

本稿では、2020年11月から2022年10月末まで実施したオンライン日本語講座の実践報告を行う。また、約2年間のオンライン日本語講座の受講を経たJICA留学生を対象に行った記述式アンケートの結果を報告し、JICA留学生に対する日本語教育の有用性について検討をする。さらに、今後の工学院大学におけるゼロ初級の留学生に対する日本語教育の課題と展望を述べる。

2. オンライン日本語講座の実施の経緯

本講座の実施に至ったきっかけとしては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が挙げられる。人の移動が制限され、留学生は来日を無期限延期する状況になっていた。しかし、「学びを止めてはならない」「大学への帰属意識を維持しなければならない」という、工学院大学の熱心なスタッフの強い意思により、JICA留学生を対象としたオンライン形式の日本語講座の開講が決まった。

講座受講生は、JICA留学生3名に加えて、交換留学生1名と客員研究員1名の合計5名であった。受講生の国籍内訳は、コンゴ民主共和国1名、南アフリカ共和国1名、パラオ共和国1名、イタリア1名、ウズベキスタン1名であった²。講座は2020年11月に開始し、2022年10月末まで行い、約2年間の実施であった。2020年11月から2021年9月末までは、約120分の授業を週2回実施した。2021年10月以降から講座修了までは、約120分の授業を週1回実施した³。新型コロナウイルスの感染拡大状況が改善され、入国に関する規制が緩和されたことにより、JICA留学生は来日することができたが、交換留学生および客員研究員は入国ができなかったこと、さらにJICA留学生は八王子キャンパスと新宿キャンパスの両方に分散して在籍していたことから、最終回までオンライン形式での実施を継続した。

授業では、ウェブ会議ツールのZoomを使用し、お互いの表情を見ながら、資料を画面共有したり、ブレイクアウトセッションでペアワークを実施したりして、可能な限り対面の語学授業を再現することに努めた⁴。また、資料や情報の共有プラットフォームとして、Notionで作成したウェブサイトを使用した⁵。

3. 講座の内容

オンラインでゼロ初級の学習者に日本語を教えるという不慣れな環境であることに加え、本講座開講の決定から実施まで十分な準備時間があつたわけではないが、講座担当講師

として (1) に挙げる点をオンライン日本語講座の目標とした。

- (1) a. ひらがな・カタカナ・入門レベルの漢字が読めるようになること
- b. 生活に必要な最低限の日本語について、聴くこと・話すことができるようになること
- c. 日本語の学習を通して、日本や日本文化に関する理解を深められるようになること

教科書としては、当初公開されたばかりの『いろどり 生活の日本語』[以下、いろどり]を使用した。『いろどり』は、独立行政法人国際交流基金日本語国際センターが開発し、ウェブ上に無償で公開している教科書である⁶。冊子版で出版されている初級者用の日本語教科書も複数あったが、受講者全員が確実に入手できることを優先し、『いろどり 生活の日本語』を使用することとした。『いろどり』の特徴としては、以下の (2) に挙げる 4 点がある。

- (2) a. 日本で生活や仕事をする際に必要となる、基礎的な日本語のコミュニケーション力を身につけるための教材であること
- b. 豊富な音声やレアリア（実物教材）が付属していて、実践的な日本語に触れることができること
- c. 生活に密着したさまざまなトピックがあること
- d. コミュニケーションと文化理解を通じて、人と人との相互理解を目指していること

『いろどり』は、教科書の副題にもある通り、「生活の日本語」に焦点を当てており、主な学習者ターゲットは、大学（院）に在籍する留学生というよりも、日本で仕事をする外国人である⁷。そのため、大学院に在籍する JICA 留学生を対象に使用するには、やや馴染みのない語彙やトピックが含まれていたが、上述の通り、受講者全員が確実に入手できることを優先し、この教材をベースに本講座を運営していくこととした⁸。

本講座は、2020 年 11 月から 2022 年 10 月末までの約 2 年間実施し、合計で 126 回の授業を行うことができた。その間、工学院大学の学生団体である留学生サポーターとのオンライン交流イベントなどにも積極的に参加を促し、日本人学生との交流を深める機会を提供することにも努めた（鈴木・渡辺、2022）。126 回の授業を経て、『いろどり』の「入門（A1）」と「初級 1（A2）」の 2 冊の内容について学習することができた。本講座は、非公式の講座であり、試験や成績評価を行わないため、受講生の理解度に応じて進度を調整したり、場合によっては内容を遡って復習したりして、納得できるまで日本語と対峙することに重きを置いた。そのため、受講生からは既習事項であっても頻繁に質問が出され、それについて担当講師が解説をすると同時に、クラス全体で自然発生的に自由に議論をするような環境も生まれていた。本講座内での使用言語は日本語と英語とし、解説や質問については英語を媒介語

として用いることで、理解の促進に努めた。会話の練習や雑談では日本語の使用を推奨し、定着度を自己評価できるように努めた。

4. アンケート調査

約2年の日本語講座の受講を経て思ったこと・考えたことについて、JICA 留学生3名に記述式のアンケートを実施した。以下(3)に質問項目を提示する。なお、質問は英語で示し、回答も英語で良いことを伝えた。回答の送信は、メール本文に打ち込んで送信する形式にした。

(3)

1. What did you learn through your Japanese language studies in addition to learning the language? (日本語学習を通して、言語の習得以外に学んだことはありますか?)
2. Did learning the Japanese language improve the quality of your research? If yes, please write more details about that. (日本語の学習は研究の質を向上させましたか? 「はい」の場合、その詳細を書いてください。)
3. Did learning the Japanese language improve the quality of your life in Japan? If yes, please write more details about that. (日本語の学習は日本での生活の質を向上させましたか? 「はい」の場合、その詳細を書いてください。)
4. Did learning the Japanese language improve your understanding of Japan, the Japanese language, and Japanese culture? If yes, please write more details about that. (日本語の学習によって、日本や日本語、日本文化に対する理解は深まりましたか? 「はい」の場合、その詳細を書いてください。)
5. Was the class content sufficient, so-so, or insufficient? And why? (授業の内容は十分でしたか、普通でしたか、不十分でしたか? また、その理由を書いてください。)
6. What did you like about this class? And why? (この授業の良かった点は何ですか? また、その理由を書いてください。)
7. What should be improved about this class? And Why? (この授業の改善すべき点は何ですか? また、その理由を書いてください。)
8. What kind of people have helped you during your study in Japan? And how have they helped you? Please write details about that. You may identify the specific name of the people if necessary. (日本での留学中、どんな人に助けられましたか? また、その人たちはあなたをどのように助けてくれましたか? その詳細を書いてください。必要であれば、その人の名前を具体的に書いてもかまいません。)
9. Kogakuin did not think of having this Japanese class before in the original study

plan, but we decided to have this class on trial. Do you think it was good? Write your thoughts. (工学院大学では、当初この日本語の授業を行うことは考えていませんでしたが、試験的に行うことにしました。良かったと思いますか？ 思ったことを書いてください。)

10. If you have future JICA students (or international students) around you, do you recommend Kogakuin and/or this Japanese class to them? Write your thoughts. (もし、あなたの周りに将来 JICA 留学生がいたら、工学院大学やこの日本語講座を薦めますか？ 思ったことを書いてください。)
11. If Kogakuin becomes a true international university, what is missing, what is important, and what is necessary? Write your thoughts. (工学院大学が真の国際的な大学になるとしたら、何が不足していて、何が重要で、何が必要だと思いますか？ 考えを書いてください。)
12. Are you satisfied with Kogakuin life? Write your thoughts. (工学院大学での生活に満足していますか？ 思ったことを書いてください。)
13. Would you like to continue studying Japanese language? Write your thoughts. (日本語の勉強を続けたいですか？ 思ったことを書いてください。)
14. Do you like Kogakuin and/or Japan? Write your thoughts. (工学院大学や日本が好きですか？ 思ったことを書いてください。)
15. What do you think would be the advantages of learning the language in which you are now staying (i.e., Japanese in your case)? (今滞在している国 (= 日本) の言語を学ぶと、どのような利点があると思いますか?)

以下、上記の各質問項目について JICA 留学生の生の回答を示す⁹。

4. 1. What did you learn through your Japanese language studies in addition to learning the language? (日本語学習を通して、言語の習得以外に学んだことはありますか?)

学生 A

The Japanese Class we took has helped us not only to have basic in the Japanese language but also to step down safely here in Japan on our arrival. I found out the different lines (different train lines) with Sensei; I may add the use of Pasmu, Suica, etc., and so on. Maybe all of this was not entitled in the case of this class, but thankfully I benefited from it, and they duly helped a lot.

(日本語教室のおかげで、日本語の基礎が身についただけでなく、日本に来てから、安心して一歩踏み出せるようになりました。先生と一緒に路線の違いも学びました。PASMO、

Suica などの使い方もです。このクラスの場合、これらの内容のすべてが題材になっていないかもしれませんが、感謝していますし、多くの助けを得ることができました。)

学生B

I have learnt Japanese culture. Over the above, I have learnt about various countries' food.

(日本の文化を学びました。それに加えて、様々な国の料理についても学びました。)

学生C

In this class I also learned much about Japanese language, culture and etiquette. For example, using "chotto..." instead of answering "no" or negatively directly. We learned hiragana, katakana and even kanji while at the same time reviewing vocabulary, pronunciation, grammar and popular phrases. These are very important in understanding meaning in Japan and also how to respond. This was very helpful in living situation, restaurants, shopping and in the university.

(このクラスでは、日本の言語や文化、礼儀作法についても多くを学びました。例えば、「いいえ」や否定的に直接答えるのではなく、「ちょっと……」を使うなどです。ひらがな、カタカナ、そして漢字も学びましたが、同時に語彙、発音、文法、よく使われるフレーズも復習しました。これらは、日本での意味を理解し、またどのように対応するかを考える上で非常に重要です。これは、生活場面、レストラン、ショッピング、大学内でとても役に立ちました。)

4. 2. Did learning the Japanese language improve the quality of your research? If yes, please write more details about that. (日本語の学習は研究の質を向上させましたか? 「はい」の場合、その詳細を書いてください。)

学生A

I may say yes, even though the program is supposed to be in English, but in Japan, most people are only Japanese speakers. In our respective Laboratory where our research is taking place, we communicate not only in English but also in Japanese to those that cannot speak English, which means that learning Japanese helps to improve our everyday research.

(はい。英語で行われるはずのプログラムでも、日本ではほとんどの人が日本語しか話しません。私たちの研究室では、英語だけでなく、英語ができない人たちとも日本語でコミュニケーションをとっているため、日本語を学ぶことは日々の研究をより良いものにす

ることにつながっています。)

学生B

Yes, it did improve the quality of my research. I was able to follow the Kogakuin calendar and able to identify the holidays. I was able to recognize some Kanji sometimes.

(はい。工学院大学の授業カレンダーを理解できたり、祝日を認識することができたりするようになりました。漢字が分かるようになることもありました。)

学生C

Yes, learning Japanese definitely helped improve the quality of my research since it improves communication. It helps me to be polite and also to recognize if lecturers, classmates, advisors or teachers are being polite. Learning the language and culture helped to improve my ability to “read between the lines” and get a better understanding of what message or lesson is being shared. I definitely still need to learn much more.

(日本語を学ぶことは、コミュニケーションの向上につながるので、私の研究の質の向上に間違いなく役立っています。礼儀正しく、また講師やクラスメート、アドバイザーや教師が礼儀正しいかどうかを見分けるのにも役立ちます。言語と文化を学ぶことで、「行間を読む」能力が向上し、どのようなメッセージが共有されているのかをよりよく理解することができるようになりました。しかし、まだまだ学ぶべきことはたくさんあります。)

4. 3. Did learning the Japanese language improve the quality of your life in Japan? If yes, please write more details about that. (日本語の学習は日本での生活の質を向上させましたか? 「はい」の場合、その詳細を書いてください。)

学生A

Somehow, learning the Japanese language helps improve or facilitate communication and helps everyday life matter; even though we are not yet fluent, it helps us survive.

(日本語を学ぶことは、コミュニケーションの向上や円滑化に役立ち、日常生活にも役立ちます。まだ流暢に話せないけれども、生活するのに役立っています。)

学生B

Yes, learning the Japanese language has improved the quality of my life in Japan. I am able to handle general Japanese conversation such as asking for directions, and asking if

the train will stop at a certain station. Ordering at the restaurant. Basic Japanese conversation makes easier to navigate through daily life in Japan.

(はい。道を尋ねたり、電車が特定の駅に停まるかどうかを尋ねたりするような一般的な日本語の会話ができるようになりました。レストランでの注文もできるようになりました。基本的な日本語の会話は、日本での日常生活をより円滑にします。)

学生C

Yes, learning Japanese language improved the quality of my life as I mentioned in #1 since it helped me to act more in accordance with restaurants, stores and in living situation. Since I'm used to living in areas that are more noisy, it was a constant struggle and learning language and culture has helped to improve this. This also helped when using public transportation and even bank machines.

(はい、日本語を学ぶことで、レストランやお店、生活シーンに合わせた行動ができるようになったので、質問1で述べたように生活の質が向上しました。私は騒がしい地域に住むことに慣れているので、常に苦労していましたが、言語と文化を学ぶことでこれを改善することができました。また、公共交通機関や銀行のATMを利用する際にも役立っています。)

4. 4. Did learning the Japanese language improve your understanding of Japan, the Japanese language, and Japanese culture? If yes, please write more details about that. (日本語の学習によって、日本や日本語、日本文化に対する理解は深まりましたか? 「はい」の場合、その詳細を書いてください。)

学生A

I can't pretend to master Japan, the Japanese language, or the Japanese culture. Still, the Japanese class we took has helped as much as possible for survival basic, so as I can't say I have mastered Japan or the Japanese language or the Japanese culture, I can't also say that I don't have the basic knowledge relate either to Japan as a country or about Japanese language or culture, and Sensei has made a very good contribution on that.

(日本や日本語、日本文化をマスターしたふりをすることはできません。それでも、私たちが受けた日本語の授業は、生活するための基礎として役立ちました。そのため、私は日本や日本語や日本文化をマスターしたとは言えませんが、日本という国や日本語や日本文化に関する基礎知識がないとも言えません。そして、この点については、先生が非常に良い貢献をしています。)

学生B

Yes, it has improved my Japanese culture understanding, especially, when it comes to conversation. There are word that are okay to say them to your peers and rude to say them to your elders/or people above you.

(はい。日本文化の理解が深まりました。特に会話に関しては。同世代の人に使って良いことばと、年上や目上の人に言うてはいけないことばがあります。)

学生C

Yes, this is definitely true. Plus sensei also gave some other advice and shared how things are done in Japan so we were able to learn so much more. As mentioned in #1, learning such things as “chotto...” helped to understand the true feelings or at least the message. We also enjoyed many conversations which helped to understand about our different perspectives around the world.

(はい、これは間違いなくそうです。それに、先生は他にもアドバイスをくれたり、日本での習慣を教えてくれたりしたので、さらに多くのことを学ぶことができました。質問1で述べたように、「ちょっと……」などを学ぶことで、本音と建前を理解することができました。また、たくさんの会話をすることで、世界各国での考え方の違いも理解することができました。)

4. 5. Was the class content sufficient, so-so, or insufficient? And why? (授業の内容は十分でしたか、普通でしたか、不十分でしたか？ また、その理由を書いてください。)

学生A

This class was my only time to learn the Japanese language, so maybe I can't have a better opinion. Still, I believe it was so nice since Japanese is one of the most difficult languages in the World, leading the zero knowledge in this difficult language to a level where they may survive within a record timing is spectacular. So, I think the content was great, as well as the teaching method.

(私はこの授業でしか日本語を学んだことがないので、これ以上の感想はないのかもしれませんが。しかし、日本語は世界で最も難しい言語の一つであり、この難しい言語をゼロから生活できるレベルまで導くことはとても素晴らしいことだと思います。したがって、内容もさることながら、教え方も素晴らしかったと思います。)

学生B

The class content was sufficient. We learnt general Kanji, learnt to read and write, and basic Japanese conversation for survival in Japan including Japanese culture.

(授業内容は十分でした。一般的な漢字を学び、読み書きを学び、日本文化を含め、日本で生活していくための基本的な日本語会話を学びました。)

学生C

The class content was definitely sufficient considering how busy sensei is... This combined with Covid-19 problems and the long distance between Shinjuku and Hachioji campuses have added to this challenge.

(授業内容は、先生の忙しさを考えると確かに十分でした。Covid-19の問題や、新宿と八王子のキャンパスが離れていることも重なって、今回のような方法での挑戦となりました。)

4. 6. What did you like about this class? And why? (この授業の良かった点は何ですか？
また、その理由を書いてください。)

学生A

The multicultural nature of this class was nice. I also enjoyed the extension of this class to Japan culture learning.

(このクラスの多文化性がよかったです。また、このクラスが日本文化学習の延長線上にあることも楽しかったです。)

学生B

I liked practicing reading because reading familiarize my tongue to pronounce Japanese words and remembering Kanji reading and meaning. I also liked the kindness of Japanese language teacher toward every student. Japanese language teacher took his time and arranged national science museum visit for the whole class.

(日本語の発音や漢字の読み方、意味を覚えるための読みの練習が好きでした。また、先生が学生一人ひとりに親切なのも良かったです。先生がクラス全員のために国立科学博物館の見学を企画してくれたことも良かったです。)

学生C

I enjoyed learning more about the Japanese language and culture through sensei's endless enthusiasm and cheerfulness. He was very patient with us even though it

seems he is working nonstop. Also, since Japanese writing is so complex, he shared many helpful aspects of the figures. For example, in many cases kanji characters can be seen to come from pictographical representations, such as a tree or man relaxing next to tree. Also in other kanji it was pointed out that they were like combinations of hiragana or katakana and other characters. Sensei also took the time to explain any questions from student with accurate answers.

(先生の尽きることのない熱意と明るさで、日本語と日本文化についてより深く学ぶことができ、楽しかったです。先生はノンストップで仕事をしているようですが、私たちにとても忍耐強く接してくれました。また、日本語の文章はとても複雑なので、文字の形について役立つ部分をたくさん教えてくれました。例えば、漢字の場合、木や木の横でくつろぐ人など(=「休」)、絵的な表現からきていることがよくわかります。また、ひらがなやカタカナと他の文字が組み合わさっているような漢字も指摘されました。また、先生は、学生からの質問に的確に答えながら、時間をかけて解説してくださいました。)

4. 7. What should be improved about this class? And Why? (この授業の改善すべき点は何か？ また、その理由を書いてください。)

学生A

The face-to-face class will be much better, in my opinion, since this will help the learners to be able to concentrate harder on their learning because there'll be less distracted than if they were at home. And the teacher may have a quick general view of the assimilation, which may lead to a change of method or the intensification of exercises.

(対面授業は、家にいるときよりも気が散らないので、学習者がより学習に集中できるようになると思います。また、先生は、学生がどのように学習しているのか、全体像を把握することができ、その結果、学習方法を変えたり、演習したりすることができます。)

学生B

Maybe it should have some kind of examination. The examination can be similar to N5 examination, depending on the content covered in the class. I think examination will boost students confident and encourage them to take N5 test.

(何らかの試験を設けるべきです。授業で扱った内容によっては、N5と同じような試験を行うこともできます。そうすることで、受講生が自信を持ち、N5を受験するようになると思います。)

学生C

It's hard to say what should be improved. It seems clear that the teacher needs more support, compensation and colleagues with perhaps a larger department? Maybe this can enable teachers available at both Hachioji and Shinjuku and to last longer so classes don't need to stop? It will also add much difficulty, but perhaps adding some grading for at least part of the first year will help motivate students to learn and study harder. In the end learning better communication is most important for international students to learn, but also for Japanese students to learn more from international students.

(何を改善すべきかを言うのは難しいです。先生がより多くのサポート、報酬、同僚を必要としていることは明らかで、おそらくより大きな部署が必要なのではないでしょうか？そうすれば、八王子と新宿の両方で対応可能な教師が、授業を中断する必要がないように、より長く勤務できるようになるかもしれません。また、少なくとも1年目の一部には成績評価を加えることで、学生の学習意欲を高め、勉強を頑張らせることができるかもしれません。結局のところ、より良いコミュニケーションを学ぶことが、留学生にとって最も重要であり、日本人学生にとっても、留学生からより多くを学ぶことが重要なのです。)

4. 8. What kind of people have helped you during your study in Japan? And how have they helped you? Please write details about that. You may identify the specific name of the people if necessary. (日本での留学中、どんな人に助けられましたか？また、その人たちはあなたをどのように助けてくれましたか？その詳細を書いてください。必要であれば、その人の名前を具体的に書いてもかまいません。)

学生A

I realized that there were so many more people ready to help in Japan than expected, and I benefited from thousand, thousand, and thousands of help from various people, which I can't name here, to avoid missing some names by mistake, so sorry; I am and will remain grateful for all.

(日本には予想以上に多くの人っていて、いろいろな人から何千、何万という助けを受けていることに気づきました。ここで名前を挙げることはできませんが、多くの方々の助けを覚えています。)

学生B

My lab mates sometimes helped me explaining some words, depending on our conversation.

(研究室の仲間が、会話の中で単語の説明をしてくれます。)

学生C

During my study in Japan my supervisor has been perhaps the most helpful since he has helped guide my research, providing examples and detailed explanations. Professor also taught the most important courses for me on power engineering and conducted advanced seminar classes. In addition to this, helping to edit my papers has made them more professional and up to higher standards. Professor has also supported us in research trips, conferences and even took time to show us the Sakura cherry blossoms himself. On top of all this, he is often available in his office for questions on research and even personal questions. Japanese language sensei has also been so helpful providing insights and advice on how to live in Japan during language lessons. While going over class lessons he will many times add extra information from his extensive experience with Japanese language, culture and writing! We have also enjoyed interactive and cheerful class conversations covering international issues, foods, languages and cultural issues. During this interaction, it's been a great opportunity to improve our understanding and communication with each other. This has been such as great addition during Covid-19 pandemic struggles.

(日本留学中の指導教官は、私の研究を指導し、事例や詳細な説明を提供してくれたので、おそらく最も役に立ったでしょう。また、教授は、私にとって最も重要な電力工学の講義を担当し、高度なセミナー授業も行ってくれました。さらに、私の論文の編集を手伝ってくれたことで、より専門的で高い水準の論文に仕上げることができました。また、教授は研究旅行や会議でも私たちをサポートしてくれ、自ら時間を割いて桜の花を見せてくれたこともありました。さらに、研究についての質問や個人的な質問にも、研究室でよく対応して下さいます。日本語の先生も、日本語の授業中に日本での生活についてアドバイスをしてくれて、とても助かっています。授業中に、日本語、日本文化、日本語の書き方など、先生の豊富な経験から得た情報を追加してくれることもあります。また、国際的な問題、食べ物、言語、文化的な問題など、対話的で明るいクラスでの会話を楽しんでいます。このような交流の中で、お互いの理解とコミュニケーションを深める良い機会となっています。これは、Covid-19のパンデミックの際にも大いに役立っています。)

4. 9. Kogakuin did not think of having this Japanese class before in the original study plan, but we decided to have this class on trial. Do you think it was good? Write your thoughts. (工学院大学では、当初この日本語の授業を行うことは考えていませんでしたが、試験的に行うことにしました。良かったと思いますか？ 思ったことを

書いてください。)

学生A

This Japanese Class has helped us not only to have basic in the Japanese language but also to step down safely here in Japan on our arrival. This addition was great, and it has helped us as well.

(この日本語クラスのおかげで、日本語の基礎が身についただけでなく、日本に到着してからも安心して一歩踏み出せるようになりました。これは素晴らしいことで、私たちを助けてくれました。)

学生B

Yes, I think it was a good decision Kogakuin made. Because learning Japanese language has made our university life a bit easier.

(はい。工学院大学の判断は良かったと思います。なぜなら、日本語を学ぶことで、大学生活が少し楽になったからです。)

学生C

I definitely think it was a great! In the beginning, it was one of the reasons I chose to come to Kogakuin University since it had a provided Japanese class. It's very important for us to understand the country we're in and since Japan is quite sophisticated, this is even more important. Without this course my stay here would have been more difficult, less enjoyable and less productive.

(間違いなく、素晴らしかったと思います。そもそも、工学院大学に日本語の授業があることが、私が工学院大学を選んだ理由のひとつでした。自分のいる国を理解することはとても大切ですが、日本はとても洗練されているので、なおさら重要です。この授業がなかったら、私の留学生活はもっと難しく、楽しくなく、生産性のないものになっていたでしょう。)

4. 10. If you have future JICA students (or international students) around you, do you recommend Kogakuin and/or this Japanese class to them? Write your thoughts.

(もし、あなたの周りに将来 JICA 留学生がいたら、工学院大学やこの日本語講座を薦めますか？ 思ったことを書いてください。)

学生A

Yes, it is always a pleasure to recommend what you know or what likely fits you; since this class helped me, I will strongly recommend it to help others as well.

(はい。自分が知っているもの、自分に合いそうなものを勧めるのはいつでも嬉しいことです。このクラスは私を助けてくれたので、他の人にも強く勧めたいと思います。)

学生B

Yes, I will recommend this Japanese class. It is crucial to learn Japanese language and this class also teaches Japanese culture, such as when to say what and which words are recommended when you are speaking to an elder person to show respect.

(はい。この日本語教室を勧めます。日本語を学ぶことはとても重要ですが、このクラスでは、どのタイミングで何を言うのか、年上の人に敬意を表すにはどの言葉がいいのかなど、日本文化も学ぶことができます。)

学生C

I can definitely recommend Kogakuin and of course this Japanese class to them. Actually I believe the class should be a requirement since it's too important.

(私は、工学院大学を、そしてもちろんこの日本語クラスを、間違いなく彼らに薦めます。この授業はあまりにも重要なので、必修にすべきだと思っています。)

4. 11. If Kogakuin becomes a true international university, what is missing, what is important, and what is necessary? Write your thoughts. (工学院大学が真の国際的な大学になるとしたら、何が不足していて、何が重要で、何が必要だと思いますか？ 考えを書いてください。)

学生A

Kogakuin University has more than ten international students and several Asians Students now, I believe this number will increase with time, and the English program will be very well structured.

(工学院大学には現在、10人以上の留学生と様々なアジア人留学生がいますが、この人数は時間とともに増加し、英語で学位が取得できるプログラムはより整っていくと思います。)

学生B

I think the most important thing is to have information available in both English and Japanese language and this information should be compatible.

(英語と日本語の両方で情報が得られること、そしてその情報に矛盾が無いことが最も重要なことだと思います。)

学生C

For myself, I struggled as an international student since I was not really able to interact very well with other students. I'm grateful for the many efforts made by the university to have us interact with other students. It seems that it was very unfortunate due to the Covid-19 Pandemic so I had a hard time to enjoy or to be involved in student activities or to get to know any other masters students. Perhaps also being in the Shinjuku campus makes it more difficult to interact with others since we are separated in different floors and classrooms. Also, I'm not used to Japanese culture in Tokyo since everyone is trying to mind their own business. I'm not terribly familiar with university procedures but perhaps specific international department might be helpful if intending to becoming a "true" international university. It might also be especially helpful to implement a more intense Japanese language program.

(私自身は、留学生として他の学生との交流がうまくいかず、苦勞しました。しかし、大学側が他の学生との交流のためにいろいろと工夫してくれたことに感謝しています。ただ、Covid-19の流行で、学生活動や他の修士課程の学生との交流を楽しむことができなかったのは残念でした。また、新宿キャンパスでは、フロアや教室が分かれているため、他の人と交流することが難しくなっているのかもしれない。また、東京の文化に慣れていないこともあり、みんな自分のことしか考えていません。私は大学の手続きにはあまり詳しくないのですが、「真の」国際的な大学を目指すのであれば、特定の国際部門が役に立つかもしれません。また、より充実した日本語プログラムを実施することが特に有効かもしれません。)

4. 12. Are you satisfied with Kogakuin life? Write your thoughts. (工学院大学での生活に満足していますか？ 思ったことを書いてください。)

学生A

Kogakuin University is my alma mater now, and I am proud of it. So I am satisfied.
(工学院大学は今や私の母校であり、誇りでもある。満足している。)

学生B

Kogakuin international students' office is giving me full support. I have observed them even to other JICA student as well, they are very supportive in general. My supervisor is also very supportive, he also shares with us the weather information if there is typhoon coming so that we can make sure that we are safe. I find this very helpful. I

am grateful for the support I receive from Kogakuin University.

(工学院大学の留学生担当部署は全面的にサポートしてくれます。他の JICA 留学生にもとても協力的です。指導教員も非常に協力的です。工学院大学のサポートに感謝しています。)

学生 C

I'm very grateful to be in Kogakuin. It's been a little bit lonely sometimes but the education and materials are top quality so I'm trying to do my best to learn as much as I can to learn.

(工学院にいることにとっても感謝しています。少し寂しい時もありますが、教育や教材は最高級なので、少しでも勉強になるように頑張っています。)

4. 13. Would you like to continue studying Japanese language? Write your thoughts. (日本語の勉強を続けたいですか？ 思ったことを書いてください。)

学生 A

I wish so, but my research scope and schedule are a bit tied, so it will not be easy to have additional classes.

(そうしたいのですが、研究とスケジュールの関係で、追加で授業を受けるのは難しいです。)

学生 B

Yes, I would like to learn more Japanese Language to make my life more easier during internship program after graduation.

(はい。卒業後のインターンシップをより円滑に行うために、日本語をもっと勉強したいと思います。)

学生 C

100% yes! I tried to write good notes during the courses and will aim to go through them again and again.. even from the beginning. My country is also very close to Japan with good relationship so I should see some Japanese when I go back home. Also often have good opportunities to visit not to mention, many of my relatives in my country are part Japanese.

(100%そうです！ 受講中はノートをしっかり書き、最初から何度も見直すことを心がけています。私の国は日本とも近く、関係も良好なので、帰国すれば日本人に会うこともあるはずです。また、私の国の親戚には日本人が多いので、よく遊びに行く機会があります。)

4. 14. Do you like Kogakuin and/or Japan? Write your thoughts. (工学院大学や日本が好きですか? 思ったことを書いてください。)

学生A

Kogakuin University will forever remain one of my alma mater and Japan one of my scientific mother countries, and I am proud of it and do like it.

(工学院大学は私の母校であり、日本は私の科学の観点からの母国であることに変わりはありませんし、私はそれを誇りに思いますし、気に入っています。)

学生B

Yes, the Kogakuin staffs that I interact with are very kind. In Japan I like the reliability of the public transport and the freedom of walking at any time of the day without worrying about being hurt or robbed.

(私が接する工学院大学の職員はとても親切です。日本では、公共交通機関の信頼性と、怪我や盗難の心配をせずいつでも自由に出歩けるところが気に入っています。)

学生C

Yes of course! I'm proud to have been accepted to Kogakuin and to be in Japan. Even though there are many challenges, it's such as great place of high stature. Tokyo is also an amazing city, so organized and efficient and clean! The use of space and cooperation of such hardworking people is easy to be seen and very inspiring.

(はい、もちろんです! 私は工学院に合格したこと、そして日本にいることを誇りに思っています。課題はたくさんあるけれど、身の丈にあった素晴らしい場所です。東京も素晴らしい都市で、とても組織的で効率的、そして清潔です! スペースの使い方や、そのような勤勉な人たちの協力を感じることができ、とても感動的です。)

4. 15. What do you think would be the advantages of learning the language in which you are now staying (i.e., Japanese in your case)? (今滞在している国 (=日本) の言語を学ぶと、どのような利点があると思いますか?)

学生A

There are thousands of reasons which aim to help for better communication which helps for smooth integration and improved life.

(より良いコミュニケーションをとることができ、生活の質の向上に役立てることができます。)

学生B

I will learn more Japanese language and my life will be more easier during my internship.

(インターンシップで日本語をもっと勉強して、生活をもっと楽にしたいと思います。)

学生C

As mentioned in #13 my country and Japanese relations seem to be very good and also the location is not too far. My language and culture have been heavily influence by Japan so it's advantageous to have a deeper understanding. Not to mention Japan is such a great example to other countries of blending tradition and modernization. Since we are still struggling with this in the islands, Japan provides a great example to learn from. I think most of Asia look toward Japan in this regard and have even heard this spoken.

(質問13で述べたように、私の国と日本の関係は非常に良好で、また場所もそれほど遠くないようです。私の国の言語や文化は日本から大きな影響を受けているので、より深く理解することができるのは有利です。日本は言うまでもなく、伝統と近代化の融合という点で、他の国にとって素晴らしい手本となる国です。日本では、伝統と近代化の融合にまだ苦勞しているため、日本は学ぶべき素晴らしい手本となるのです。この点については、アジアのほとんどの国が日本を尊敬していると思いますし、このような言葉を耳にしたこともあります。)

5. おわりに

本稿では、新型コロナウイルスの影響で来日が無期限延期になった大学院留学生を対象に、継続的な学びの場の提供および工学院大学への帰属意識の維持・向上を目的として試験的に実施されたオンライン日本語講座の概要を述べた。また、約2年間の学びを経た受講生の生の声を掲載した。非常に制限された学習環境であったにもかかわらず、教員・留学生共に工夫を凝らし、居場所としての日本語を学ぶ場を創造できたことは、大変喜ばしいことである。JICA 留学生のアンケートへの回答を見てみても、来日できないストレスの中でも日本語学習の機会があったからこそ、モチベーションを維持することができ、さらには入国してからのイメージ作りや実際に学んで身につけた日本語能力を実際に使うことで、日本・日本語・日本文化への理解の促進にも繋がったと考えられる。そして、留学生自身が多文化共生に関する理解を深めることができていたことが窺える。

今回のオンライン日本語講座は、試験的に実施されたものではあったが、来日前に日本語

教育を行うことで、日本での生活や研究活動に対する向上心が育成できることが分かった。さらに、来日後にも研究活動と並行して日本語教育を実施することで、留学生の居場所作りや心のケアに有用であり、さらには研究室での研究活動や日々の生活にも大きく寄与することが分かった。

工学院大学が高等教育機関として、グローバルな研究教育の機会を提供するのであれば、多文化共生の観点から大学独自の日本語教育・留学生教育プログラムを構築し、発展させていくことは不可欠なのではないだろうか。そうすることで、留学生と日本人学生が共存し、高め合うことができる真のグローバルな高等教育機関としての先駆的モデルとなり得ると考える。

謝辞

オンライン日本語講座の実施・運営に際して、グローバル事業部の中村庸子様、学事課の竹内麻紀様・古川愛季子様・渡辺知恵美様、学生支援課の渡辺美香様、教育開発センターの吉田司雄先生には、筆者（講座担当講師）の目の届かないところで多くのサポートをしていただきました。また、本稿の内容に関して、国際キャリア科の山田朋美先生から示唆に富む有益なコメントを多数頂戴しました。ここに記して謝意を表します。

注

1. 具体的には、留学生の窓口になっている職員が個別に対応したり、同じ研究室に在籍する日本人学生が個別に対応したりしていたようである。
2. 交換留学生および客員研究員については、工学院大学の在籍期間中のみでの講座参加としたため、最初から最後まで受講したのは JICA 留学生の 3 名のみであった。
3. 2021 年 10 月から、新規の JICA 留学生用の日本語講座が始まったため、週 1 回の実施となった。
4. Zoom Video Communications : <https://zoom.us/>
5. Notion : <https://www.notion.so/ja-jp/product>
6. 『いろどり 生活の日本語』には、「入門」「初級 1」「初級 2」の 3 冊が刊行されている。専用のウェブサイトから教材の PDF および音声データ、さらには補足資料も提供されている (<https://www.irodori.jpf.go.jp/index.html>)。
7. 2018 月に特定技能制度による在留資格が創設され、2019 年 4 月から受入れが始まった。今後さらに日本に在留する外国人材は増加すると考えられる。
8. 学生にとって馴染みがないトピックや日本滞在中に経験することが稀であることが想定されるトピックについては、適宜解説を加え、内容の理解を促した。
9. 個人情報に関わる内容および明らかな綴りミスについては適宜修正を加えた。また、筆者の責任で全回答に対して日本語訳を付した。

参考文献

鈴木一徳・渡辺美香 (2022) 「留学生と共存するキャンパスを目指して——工学院大学留学生サポーターの取り組みと展望——」『工学院大学 研究論叢』59-2 号, 83-91 頁。

独立行政法人国際交流基金日本語国際センター（編著）(2020)『いろどり 生活の日本語 初級1（A2）』独立行政法人国際交流基金。

<https://www.irodori.jp/f.go.jp/elementary01/pdf.html>

独立行政法人国際交流基金日本語国際センター（編著）(2020)『いろどり 生活の日本語 入門（A1）』独立行政法人国際交流基金。

<https://www.irodori.jp/f.go.jp/starter/pdf.html>

参照ウェブサイト

JICA 開発大学院連携／JICA チェア：<https://www.jica.go.jp/dsp-chair/index.html>（2022年12月10日アクセス）

（すずき かずのり 教育推進機構 国際キャリア科 非常勤講師・客員研究員）

